

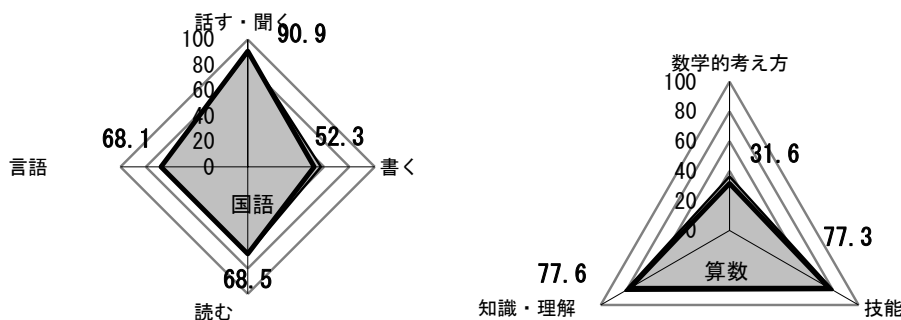


令和元年度 杉並区「特定の課題に対する調査及び意識調査」の結果について

杉並区が今年度5月に実施したこの調査は、杉並区全校に共通する課題である内容の定着度を把握する「特定の課題に対する調査」と、学習に対する意欲や態度がどのように養われているかを把握する「学習意識調査」から構成されています。これら二つの調査結果を見て、児童の学習状況を把握し、今後のよりよい学習環境づくりのために、学校の日々の授業の中で生かしていきたいと思えます。この調査のみで全ての学力が分かるわけではありませんし、調査の内容（問題）は毎回異なるため、学年間の比較はできませんが、ご家庭におかれましては下記の内容をご覧の上、ご活用いただければ幸いです。

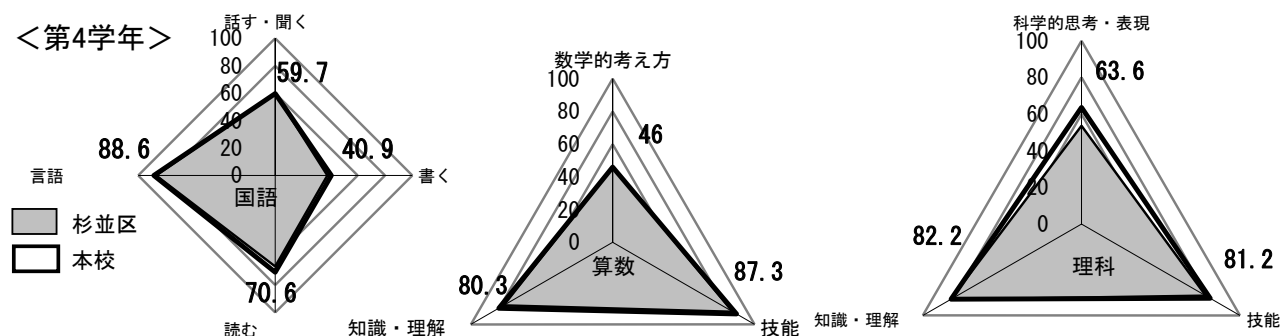
1 学力調査の結果について

<第3学年>



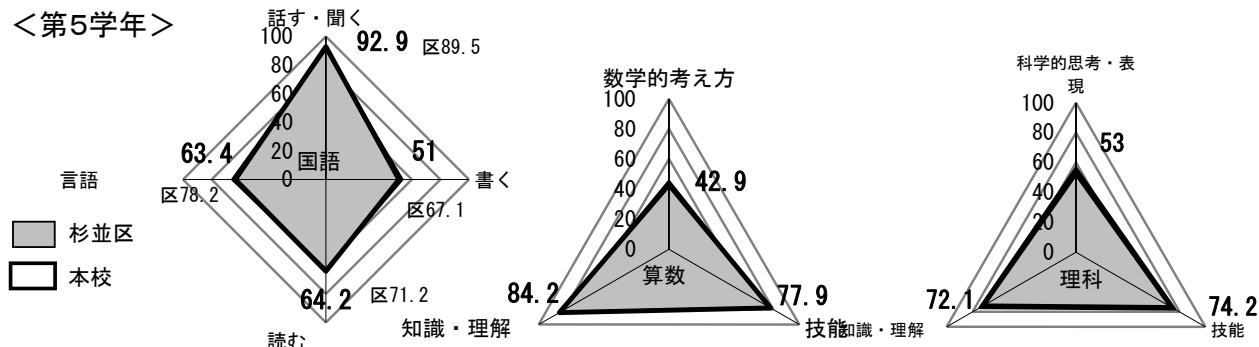
教科	学習領域	本校の状況
国語	話す・聞く力	大事なことを聞き取ることや要点を聞き取ることについて達成率は88%となり、話すこと聞くことはほぼ達成しています。
	書く力	全体的に見ると課題があります。文末表現を正しく直すことは特に課題があります。
	読む力	場面の様子を想像することはよく達成していますが、大事な内容を書き抜くことは課題があります。
	言語	文意を捉えて読点を打つことに課題があり、仲間の語句を捉えることについても理解が十分でないという結果となりました。
算数	考え方	計算の仕方や虫食い算はよく達成しています。サイコロの数の合計を考えるなど類推する力に課題があります。
	技能	九九の計算は達成しています。積の見方や直角三角形の作図に課題があります。
	知識・理解	式の場面の読み取りやグラフの意味はよく達成しています。三角形と四角形の判別には課題があります。

<第4学年>



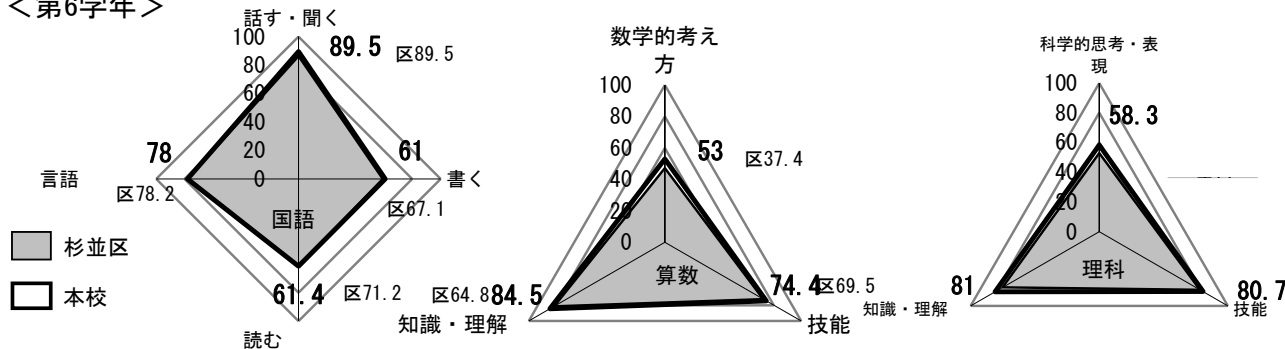
教科	学習領域	本校の状況
国語	話す・聞く力	全体的に見ると達成しています。特に話の中心を聞き取ることについては、よく達成しています。
	書く力	全体的に見ると課題があります。特に文章の間違いを正しく直すことや書き方の工夫に気付くことについて、再度確認する必要があります。
	読む力	全体的に見ると課題があります。特に自分の考えを書くことや気持ちを想像して書くことについて、授業において重点的に指導します。
	言語	全体的に見るとよくできています。特に反対の意味の語句を選ぶことや修飾語を捉えることについては、よく理解しています。
算数	考え方	全体的に見て課題があります。特に円と三角形などの図形や知識の活用の問題について、もう一度指導する必要があります。
	技能	全体的にほぼできています。特に棒グラフの読み取りについては、正答率が大変高く、減法の筆算については、ほとんどの児童ができています。
	知識・理解	ほぼ達成しています。特に重さの単位や数の相対的な大きさについては、よく達成しています。
理科	科学的思考・表現	全体的に課題があります。特に完全変態と不完全変態の違いについてと、太陽の動きを説明することについて、もう一度確認する必要があります。
	観察や実験の技能	ほぼ達成しています。しかし、方位磁針の使い方や重さの正しい計り方を選ぶことについては、再度確認する必要があります。
	知識・理解	全体的によくできています。特に植物の体のつくりを答えることや明かりがつく回路を選ぶことについては、よく達成しています。

<第5学年>



教科	学習領域	本校の状況
国語	話す・聞く力	全体的によく達成しています。分からない点について気付いて質問することはよくできています。
	書く力	全体的に課題があります。特に書き方の工夫に気付く問題については指導が必要です。
	読む力	全体的に課題があります。特に登場人物の性格を押さえることに課題があるので、繰り返し指導していきます。
	言語	全体的に課題があります。特に品詞（動詞・名詞・形容詞など）の区別に課題があります。
算数	考え方	全体的に課題があります。計算の仕方については理解していますが、学習したことを別の場面で応用することには課題があります。応用問題を重視して指導します。
	技能	全体的にはほぼ達成していますが、表やグラフの読み取りに若干の課題があります。
	知識・理解	全体的に達成しています。しかし、数量関係の読み取りに関する問題は指導が必要です。
理科	科学的思考・表現	全体的に課題があります。特に実感を伴いにくい内容については思考することが苦手で課題があります。
	観察や実験の技能	全体的にはほぼ達成していますが、実験器具の扱い方については課題があります。実験をする際に確認していきます。
	知識・理解	全体的にはほぼ達成していますが、空気など、目に見えないものの性質については十分理解できていないようです。指導をしていきます。

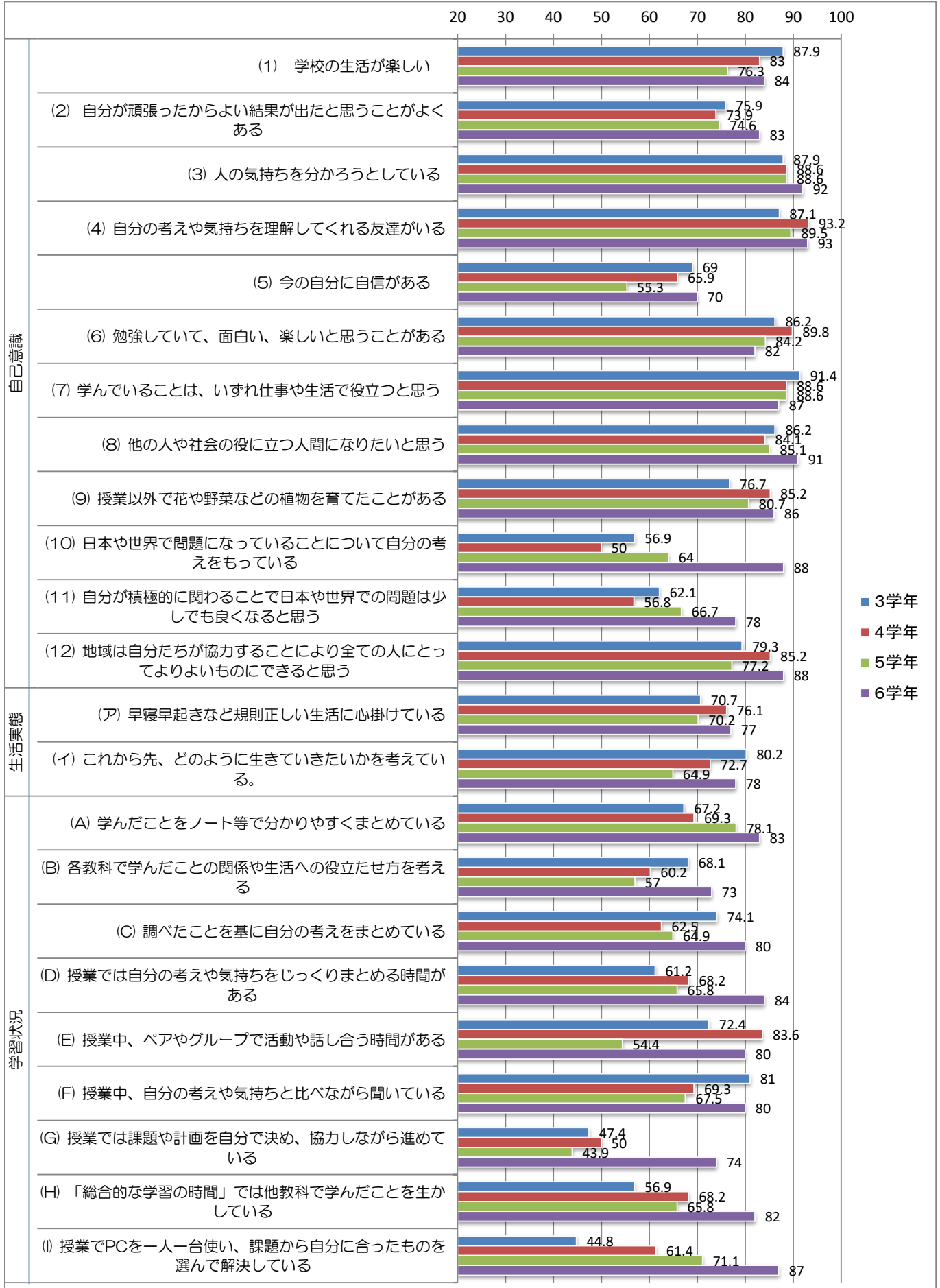
<第6学年>



教科	学習領域	本校の状況
国語	話す・聞く力	全体的に見ると達成していますが、相手の意図を聞き取ることについては、課題があります。
	書く力	全体的に課題があります。特に表現を確かめて書き直すことについて、課題があります。引き続き指導します。
	読む力	全体的に課題があります。特に登場人物の心情について考えることは課題があります。しかし、文章から自分の考えをもつことについてはできています。
	言語	全体的にはほぼ達成しています。漢字の部首を理解することについてはよくできています。丁寧語と尊敬語を使うことについては、もう一度確認する必要があります。
算数	考え方	全体的に見るとまだ課題点があります。虫食い算や計算の仕方については、指導が必要です。正多角形の性質についてはほぼできています。
	技能	ほぼできています。しかし、小数の乗法については、指導が必要です。正六角形の作図や面積の測定については、よく解くことができました。
	知識・理解	ほぼできています。式の場面の読み取りや帯グラフの意味について理解しています。
理科	科学的思考・表現	全体的に見るとまだ課題があります。クレーンで電磁石を使う理由を問う内容については、ほぼ達成しています。天気の変化の予想については、再度確認します。
	観察や実験の技能	ほぼ達成しています。種子にふくまれる養分を調べる問題はよく解けています。メスシリンダーの使い方については、課題が残りました。実験の際に指導します。
	知識・理解	全体的に見るとほぼ達成しています。水に溶けた食塩の重さについては、よくわかっています。流水の働きによる地形変化については、再度確認します。

## 2 学習・生活についてのアンケートの結果について

(肯定率 %)



学習・生活についての本校の状況

<学習状況> 国語の「話す・聞く」力や、「授業中、他の人が発表しているとき、自分の考えや気持ちと比べながら聞いている」の数値が区平均に比べ、より高い数値でした。国語、算数、理科の知識の活用能力も学年を重ねるごとに向上しています。

<社会とのつながり> 社会の問題に自分なりの考えをもったり、社会に積極的に関わることでより良い方向に進むと考える傾向があります。社会への興味関心を今後も伸ばしていけるよう努力します。

<読書習慣> 1か月に読む本の平均冊数が各学年ともに区平均よりやや低くなっていることが分かりました。

<学習習慣> 1日の平均学習時間に関して、3～5年生までは区平均と同等もしくは下回っていますが、6年生になると区平均より著しく高くなる傾向があります。

□ 読書習慣と学習時間について

本校の子供たちの読書時間と学習時間です。ご家庭での様子と比較しながらご覧ください。

		3学年	4学年	5学年	6学年
1ヶ月に読む本の平均冊数(冊)		11.3	10.1	8.8	7.5
1日の平均自学習時間(分) (塾等は除く)	平日	74.1	68.2	90.3	120.9
	休日	61.9	62.4	81.5	126.3

3 調査結果に基づく今後の指導【各学年としての取組】について

3年	国語は物語文や説明文の学習において、あらすじをまとめたり、要旨を捉えたりする活動に力を入れています。言語については、新出漢字の学習時に類義語を押さえたり、語句の意味やその構造について確かめたりして、丁寧に指導してまいります。算数は基礎的内容の定着を重視し、それを用いて解く問題に触れる機会を増やします。作図については、用具の正しい使用方法を確認し、丁寧に図を描くように指導してまいります。
4年	国語は絵本から簡単な読み物、物語、文学へと活字を読み進められる力を向上するために、ブックトークやビブリオバトルなどの読書活動を行ってまいります。算数は基礎学力の向上を目指し、習熟度別少人数指導の中で数学的な考え方の問題を積極的に取り入れてまいります。理科は論理的な予想や結果の考察など、筋道を立てた思考を基に実験を行い、振り返りを通して学習の定着を図ります。
5年	国語は自分の考えを書いたり、読んだりする学習活動を重視し、表現につなげて考える機会を意識的に取り入れた授業を行ってまいります。算数は問題の意図を適切に読み取ることができるよう具体的な場面を提示するなど工夫しながら指導してまいります。理科は日常生活と結び付けるために、具体物を用いた指導を行い、児童が実感を伴いながら学習できるよう工夫します。
6年	国語は相手の話の意図や書かれていることについて、どのように解釈したのかを表現する機会を設けてまいります。算数は筋道を立てて解決していく過程を丁寧に表現させ、理科は実験や観察の結果をもとに、自分で考察する機会を設けるよう工夫します。実験は、個々の児童が経験できるようにします。

4 家庭での取組についてのお願い

- テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭内で話し合い、時間を有効に使いながら、規則正しい生活ができるようお子さんに声を掛けてください。
- 子供たちは社会の問題に強い関心を持ち、そこに積極的に関わっていきたいと考えています。ご家庭でもニュースや新聞の内容について話し合うなどの時間があると、より子供たちの社会への関心が広がることでしょう。
- 規則正しい生活と十分な睡眠時間を確保することが学習意欲や集中力を向上させ、結果的に学力を向上させることにつながります。朝の食事もしっかりとらせるようにしてください。
- 読書の習慣が定着するよう子供たちにお声かけください。子供の頃の多様な読書経験は人生をより豊かなものにすると言われています。区や学校の図書館を有効に活用し、子供たちが本に触れる機会をたくさん作っていただければと考えます。
- 家庭学習では宿題以外にも授業の予習や復習をするように習慣付けることが大切です。低学年から一定時間、静かに机に向かう時間をつくるなど、家庭学習の習慣が定着するよう、ご家庭でも声を掛けるようにしてください。